



出会い ふれ合い 学び合い 心が通う明野小

苫小牧市立明野小学校

明野

学校通信

第10号

平成 25 年 12 月 2 日

学びのキーワード～元気（げんき）・本気（ほんき）・根気（こんき）・勇気（ゆうき）～

「自分を変えることはできる」

校長 岡部 吉則

本格的な冬がすぐそこまで来ている、そんな季節となりました。この秋校内では次々と研究授業が行われ、先週のスマイル学級を最後に全学級の授業公開が終了しました。授業の力をより一層身につけようと、先生方も子どもたちに負けないよう頑張った秋でした。研究教科は国語で、物語教材の研究を行っております。研究を支える学習環境として、「音読」「日記や日直作文」「スピーチ」「ノート指導」「辞典の活用」「読書コーナー」などにも計画的に取り組んできました。

読書コーナーといえば、先日、明野柳町町内会の相川会長さんと堂下さんがわざわざ来校され、「さくら文庫を充実してください。」と、今年も町内会から沢山の寄付金をいただきました。ありがとうございました。有効に活用いたします。

さて、日々の学校生活の中で子どもたちは、「生きている証しとして」様々な表情を見せます。マラソン記録会や学習発表会などにおける素晴らしい頑張りがある一方で、いじめに発展しかねない悪口、いじわる、乱暴な事件などが時として発生することもまた現実です。そして、その原因には、「学校の指導力の弱さや対応のまずさ」などもあれば、「子ども同士で良好な関係がつけ

ない」とか「自分に甘く、他人には厳しい」等々様々であり、それらが複雑に絡み合っていることもあります。

「他人を変えることはできないが、自分を変えることはできる。」とよく言われます。私たち大人は、自分が変わることで、他人(子ども)を変えていくことが重要だと考えています。問題を解決するために私たち教師は、研修活動や自らの努力で「教師力」を身につけるよう取り組みを続けているところでもあります。一方子どもたちには、起こった問題を教師と一緒に受け止め、どうしていくことがより良い生き方なのかを考え行動することで「人間力」を育てていってほしいと願っております。保護者の皆様には、「正しい食習慣」「寝る・起きる時間」「家庭での学習習慣」「テレビ視聴やゲーム機についての約束」などの子どもの基本的な生活の面でご協力をお願い申し上げます。

子どもたちが楽しみにしている冬休みまで、あと1ヶ月となりました。引き続き学校では、現在明らかになっている問題に全力で取り組むことで一歩でも解決に近付くとともに、学年相応の「知・徳・体」の力を身につけさせるよう2学期のまとめに力を注いでまいります。

12月の行事予定

- 2月 児童委員会⑤
3火 参観日(低) 5校時
4水 苦教研(S)、5時間授業
5木 参観日(中) 5校時
4年5時間授業
PTA 運営委員会
6金 参観日(高) 5校時
7土
8日
9月
10火 安全点検日
11水 午前日課
租税教室(6年3校時)
12木 午前日課
13金
14土
15日
16月 冬休み図書貸出1、2年
17火 冬休み図書貸出3、4年
18水 冬休み図書貸出5、6年
19木
20金 大掃除
21土
22日
23月 祝 天皇誕生日
24火 PTA 広報委
25水 終業式、3時間授業
PTA 広報発行
26木 あけの学習室
27金 あけの学習室
28土
29日
30月
31火



明野小の取組

◇体カづくり



児童会主催による大縄大会が行われました。3年生から6年生までが参加し、回数を競う大会でした。休み時間や体育の時間などを有効に使い、児童が中心となって取り組みました。大会の結果には、練習の成果が大きく表れました。

◇明野ふれあいタウン



計画づくりや準備を通して、学級の協力や創造力を高め合うことをねらいとして行われました。当日は、保護者や地域の方々にも参加していただき子供たちにとっては楽しい一日となりました。

◇読書活動への取組



手作りのしおりです。7冊本を借りた子にプレゼントされています。図書環境整備等に図書ボランティアの方々の協力を得て、運営しています。

